第1号様式
所属進行表

業務運営進行表

（平成26年4月１日～平成27年3月31日）

所属	局名	部名	室・課（出先は所属）名	所属のホームページ
	環境農政局	農政部	かながわ農業アカデミー	http://www.pref.kanagawa.jp/div/1624/

Ⅰ　業務概要

かながわ農業アカデミー校長の新井です。
かながわ農業アカデミーは、21世紀を担う農業者を育成するため、高度な専門知識と技術、幅広い視野と人間性を持った明日の農業を担う優れた人材の育成を目指し、実践的な教育を行っています。

Ⅱ　収支の状況

（単位：千円）

			第１四半期	第２四半期	第３四半期	第４四半期	出納整理期間	累計
収入	収入科目	年間計画額	収入済額					
	使用料及び手数料	11,265	7,695	941	1,078	1,117		10,831
	財産収入	21,057	4,756	7,706	9,926	9,617	1,379	33,383
	その他	13,177	2,756	2,759	2,675	3,293	342	11,825
	収入計(A)	45,499	15,207	11,405	13,679	14,026	1,721	56,038
支出	事業経費 項目	(再)配当額	支出済額					
	事業経費 事業費	64,442	6,273	20,528	11,872	19,695	1,622	59,990
	事業経費 維持管理費	50,749	5,863	9,611	14,878	10,869	7,841	49,062
	事業経費 計	115,191	12,136	30,138	26,750	30,564	9,463	109,052
	人件費　（注１）		71,604	48,615	74,055	51,180		245,455
	支出計(B)		83,741	78,754	100,805	81,744	9,463	354,506
差額(A)-(B)　（注２）			△ 68,534	△ 67,348	△ 87,126	△ 67,718	△ 7,742	△ 298,468

（注１）人件費には職員数に共済費及び退職手当の平均単価を乗じて算出した共済費相当額（事業主負担分）及び退職手当相当額が含まれています。
（注２）差額の△(マイナス)には、県税や県債、国庫支出金等を充当しています。
（注３）各項目毎に千円未満四捨五入を行っているため、各計欄は各項目を合計したものと一致しない場合があります。

Ⅲ　職員配置状況

	区分	４月１日	７月１日	10月１日	１月１日
配置職員数	常勤職員	21	23	23	23
	上記以外の職員	13	12	12	12
	計（人）	34	35	35	35

Ⅳ　業務実施状況

1　研修教育施設整備に向けた取り組みの推進

項目	実績・進捗状況	
アカデミーにおける教育機能充実強化のため、生産販売の実践力や経営感覚を養うための研修教育施設整備に係る基本・実施設計を行うとともに、施設新築に向け、老朽化した旧本館等を除却します。	第１四半期	営繕計画課･住宅営繕事務所とH27年度予算見積ヒアリング(6/4)、関係機関と旧本館等除却工事設計･監理業務委託に係わる現地打合せ(6/5)を行いました。
	第２四半期	旧本館等除却工事設計･監理業務委託に係る関係機関との現地打合せを8/13に、また、研修教育施設新築工事設計業務委託に係る関係機関との現地打合せを7/16、8/19、9/4に行いました。
	第３四半期	旧本館等除却工事設計･監理業務委託に係る関係機関との現地打合せを12/5に行い、除却工事を12/8から開始しました。今後は毎週1回現地打合せを行います。 研修教育施設新築工事設計業務委託に係る関係機関との現地打合せを10/2と10/29に行い、設計案を決定しました。
	第４四半期	旧本館等建物の解体及びガラの搬出まで終了しました。この間、定例打合せを週に1回、第16回(3/31)まで行いました。 研修教育施設新築工事設計業務委託に係わる関係機関との現地打合せを2/18と3/18に行い、詳細を決定しました。

2　意欲ある入校志望者の確保と学校ＰＲの強化

項目	実績・進捗状況	
次代の神奈川農業を担う意欲ある入校志望者を確保するため、学校説明会やオープンカレッジを開催するとともにホームページの活用等により教育内容等を随時ＰＲします。	第１四半期	学校説明会･オープンカレッジのチラシを関係機関及び高等学校等に送付。第1回学校説明会を6/21に開催（参加者32名）しました。
	第２四半期	学校説明会を7/23（参加者19名）、8/22（参加者44名）、9/27（参加者24名）に、オープンカレッジを7/31（技術専修科対象：参加者23名）、8/7（生産技術科対象：参加者27名）に開催しました。
	第３四半期	学校説明会を10/25(参加者23名)、11/29(参加者42名)に開催しました。また秋のアカデミーまつり(11/3)において入校希望者への説明を行いました(参加者12名)。11/13には生産技術科の推薦入校試験（出願者33名）を行い、24名を合格としました。
	第４四半期	1/20に一般入校試験を行いました。生産技術科では出願者21名に対し合格者9名、技術専修科では出願者49名に対し合格者34名を選考し、両学科とも定員を確保すると共に、優秀な学生を選考することができました。

3　着実な作物生産

計画的な実習指導を行い、アカデミーの生産物等による収入を着実に確保します。

項目	年間目標金額	収入金額				（単位：円）
		第１四半期	第２四半期	第３四半期	第４四半期	累計
収入金額	20,700,000	4,068,799	7,705,769	9,817,798	10,995,516	32,587,882
（前年度実績）	(20,250,000)	3,878,202	5,321,040	5,906,461	6,118,979	21,224,682

4　就農・企業参入支援の充実・強化

就農希望者や参入を目指す企業等に対して、就農方法、技術習得の研修、就農(参入)計画の作成、農地確保の方法等についての相談など支援体制の充実・強化を図り円滑な参入を促進します。

(1)　就農相談業務の充実

項目	年間目標（計画件数）	相談件数				（単位：件）
		第１・四半期	第２・四半期	第３・四半期	第４・四半期	累計
相談件数	450	123	154	116	53	446
（前年度実績）	(350)	129	147	105	116	497

法人・企業の農業参入を促進するため、12月16日に「企業の農業参入セミナー」を開催し、企業の取組み参入事例、関係機関の支援体制などについて紹介しました(36法人・団体等、42名参加)。
また、1月16日には「農業参入のための情報交流会」を開催し、参入した法人の事例、課題とその対応等を参加者間で検討し、参入や農業経営の安定化に向けた情報を交換しました(34法人・団体、69名参加)。
平成26年度は４法人・企業が新たに農業経営を開始しました。

(2)　新規就農者育成研修の実施

項目		実績・進捗状況
農業に関心があり、将来就農を目指している方に対し、農業の魅力や現実を理解・体験していただくため、「自家実践コース」「先進農家研修コース」「農業体験コース」等様々な研修コースを設定し、農業技術の習得、実現可能な営農プランの立案などを通じて、就農後の定着率向上につなげます。	第１四半期	自家実践ｺｰｽ・先進農家ｺｰｽ研修(受講者28名) (5/13,20,29、6/3,10,17,24) 農業体験コース第1回目(受講者17名) (6/14,21,28)
	第２四半期	自家実践ｺｰｽ・先進農家ｺｰｽ研修(受講者28名) (7/3,8,15,22,23,29、8/5,22、9/2,16,30) 農業体験コース第2回目(受講者13名) (9/11,18,25)
	第３四半期	自家実践ｺｰｽ・先進農家ｺｰｽ研修(受講者28名) (10/７,16,21,28,11/11,18,25,12/2) 農業体験コース第3回目(受講者18名) (11/15,22,29)
	第４四半期	先進農家ｺｰｽ研修(受講者５名) (1/6,2/17,24)

Ⅴ　業務運営に関する評価

所属長評価	第１四半期	今期は研修教育施設整備及び新規就農者等への相談業務、研修実施について、計画的に目標の達成に向けて取り組みました。 また、意欲ある入校志望者の確保のため、学校説明会、オープンカレッジ開催のＰＲを行い、第１回学校説明会を実施しました。来期以降、学校説明会５回、オープンカレッジ２回を開催する予定です。
	第２四半期	研修教育施設整備及び新規就農者等への相談業務、研修実施について、計画的に目標の達成に向けて取り組みました。 また、意欲ある入校志望者の確保のため、学校説明会を４回、オープンカレッジを２回開催しました。来期も学校説明会を２回開催する予定です。
	第３四半期	研修教育施設整備及び新規就農者等への相談業務、研修実施について、計画的に目標の達成に向けて取り組みました。 また、意欲ある入校志望者の確保のため、学校説明会を今期も２回開催する等教育内容の周知に努めた結果、11/13に行った推薦入校試験に生産技術科の定員を上回る志願者(33名)があり、24名を合格としました。
	第４四半期	研修教育施設整備及び新規就農者等への相談業務、研修実施について、計画的に目標の達成に向けて取り組みました。 また、1/20に一般入校試験を行い、生産技術科は出願者21名中、合格者9名、技術専修科は出願者49名中、合格者34名を選考し、両学科とも定員を確保するとともに、優秀な学生を選考することができました。
	総合評価	全般的に今年度予定されていた業務は順調に遂行することができました。これは各課の職員が連携をとりながら、高い意欲と情熱をもって事業に取り組んだためと考えます。

連絡先（電話番号）	046-238-5274